

# JIU JITSU TODAY

VOL.

01

2021 WINTER

[ジウジツトゥデイ]



Interview

ASJTF 会長 菅原エチソン / SJJJF 会長 村田良蔵

ASJTF が手がける新しいプロ柔術イベント

**ART** 始動!

ASJTF ROLLING TOUR

ASJTF & SJJJF 大会レポート

TOKYO SPRING  
ランキングサーキット東京  
柔術甲子園

DUMAU INTERNATIONAL  
九州国際オープン  
TOKYO MASTER  
ASIAN OPEN  
全日本選手権

アソシエーション加入団体募集中!



オーバーリミット柔術アカデミーでは  
アソシエーションに加入して下さる柔術道場、  
格闘技ジムを募集しています!

*over-limit.com*

アソシエーション加入のメリット

- ・帯の認定
- ・ウェブサイトにチーム詳細を掲載
- ・ジムのシステムソフト使用可能
- ・セミナー随時開催
- ・ジムのマーチャンダイズ割引販売

アソシエーションフィー

月額1万円～2万円(所属人数により変動)

加入申し込み

association@overlimitglobal.com

加入申し込みは  
こちらから



**DUMAU**

www.dumauasia.com



# JIU JITSU TODAY 創刊 Greeting



昨今の新型コロナウイルスによるパンデミックにより、アジアスポーツ柔術連盟(以下 ASJJF)においても大会などの開催が制限されてきましたが、ようやく日本では感染数も落ち着き、それに伴い大会もコロナ禍以前のように開催されるようになりました。

ASJJFでは新たな試みとして、プロ柔術イベント『ART』を開催、そして今皆様が手に取っていただいている本誌『JIU JITSU TODAY』を創刊いたしました。これにより多くの方に柔術を知っていただき、さらなる柔術の普及への足掛かりとなること、そして皆様の柔術ライフが充実することの手助けとなれば幸いです。



アジアスポーツ柔術連盟会長  
籠原エチソン



アジアスポーツ柔術連盟会長

# EDISON KAGOHARA

籠原エチソン

## 「プロ柔術『ART』を開始 各国に白帯を増やしたい」

2003年から独自の大会を各地で開催し、柔術を振興してきた籠原エチソン。現在はASJJF会長として柔術のオリンピック競技化、そしてアジアへの普及に力を注いでいる。

——まずASJJFの成り立ちから教えてください。

2003年から独自の大会を開催していましたが、このASJJF、アジア連盟を立ち上げたのは2014年です。アメリカで2013年に第1回世界大会をやって国際連盟(SJJIF)が立ち上がって、その次の年にアジアオープンをやったアジア連盟も立ち上

がりました。日本連盟(SJJJF)も18年に全日本大会をやったスタートして、だから国際連盟は世界大会から、アジア連盟はアジアオープンでスタートしたと思ってもらえば分かりやすいと思います。

——アジア連盟はどのような活動をされているのでしょうか。

14年に立ち上がった時はま

だ日本だけの活動だったと思います。そこからもっと柔術を盛り上げよう、柔術がもっと知られるようにと活動・運動を始め、翌年の15年からアジアに広がっていきました。我々の連盟は柔術がオリンピック種目になることを目指して活動を始めて、今アジア、ヨーロッパ、アメリカ、アフリカ、オセアニア、南アメリカに連盟が



あります。その下に各国の連盟がある形です。今アジアでは中国、韓国、インド、フィリピンに連盟があって、他の国も大会を開いたり活動はしているのですが、金銭面の問題から社団法人やNPO法人を作ることができなくて、そこが課題になっています。

——オリンピックでの競技化を目指し、各地域、各国でしっかりした組織作りが行われているのですね(8ページ参照)。

結局各国、そしてヨーロッパやアジアといった各地域の連盟があって、初めてオリンピックコミッションとか、その国のオリンピックスポーツ関係に入れるんです。今は国際連盟とその下につくアジアとかヨーロッパの連盟は全部できていて、さらにその下の各国の連盟が準備中です。まだいくつかの国で連盟のないところがあります。

——ですがオリンピックという目標を目指し、着々と地固めが進んでいる印象です。

今は選手たちのためにもう1つのプロジェクト、プロ柔術『ART』を進めています。第1回は12月26日に行います。これは例えば東京のチャンピオンと大阪のチャンピオンが戦うのを普通の大会じゃなくプロ柔術という場を作ってやることを考えています。そうすれば選手を目指す場所がもう1つできるじゃないですか。Aはアジアンスポーツ連盟のA、Rがローリング、Tがいろいろな回るTOUR、これで『ART』です。選手にとっ



てもう一つのステップになりますし、ここで勝っていけば海外にも出られることになります。選手も『ART』に出ればメディアの取材を受けて目立つことができし、そうするといろいろスポンサーも入ってきます。スポンサーも選手を押し出しやすいし、日本で勝てばアジアに出て、アジアではまだ柔術の歴史が浅い国がありますから、その国へ行って試合で見せて、そうしたらセミナーもできるし、海外スポンサーが生まれる可能性もあると思います。そうやって広がっていく形を考えています。

——では第1回は日本ですが、ゆくゆくは国際的な展開を考えているのですね。

将来的には中国のチャンピオンが日本のチャンピオンとやるとか、韓国のソウルチャンピオ

ンvs東京チャンピオンとか、そういうプロジェクトがあります。第2回は3月、その後は冬、春、夏……とシーズンに合わせてやるのを考えています。

——アジア連盟として今後の抱負を最後をお願いします。

やっぱり道場も大会も白帯がいっぱいいるのがベストなんです。白帯が多い大会は“新しい人が柔術をやり始めてる”っていうイメージがあります。世界の人口の6～7割がアジアにいて、これから新しい人が柔術に入ってきて盛り上がると、アジアは非常に強くなる可能性があると思います。でも、そのために広げない何もならないから、まずは広げないといけないですね。やっぱり大事なのは新しい人、柔術をやりたいていう人をどんどん作ることだと思うので頑張ります。



スポーツ柔術日本連盟会長

# RYOZO MURATA

村田良蔵

## 「柔術を知ってもらおうきっかけ作りをしっかりと頑張っていく」

SJJJF会長としてASJJF 笹原エチソン会長と行動をともにし、「二人三脚でやっていきたい」と語る村田良蔵。より広い層への柔術普及に思いを語った。

——SJJJFについて改めて教えてください。

全日本大会を2018年から始めて、その時に連盟を立ち上げたので今年で4年目になります。もともとエチソン先生がやられていた大会を手伝わせてもらっていて、18年の連盟立ち上げ時、会長に就任しました。

——SJJJFとしてはどのような

活動をされているのでしょうか。

日本連盟はまず大会の開催があります。今年までは結構アジア連盟の冠で大会をやることもあり分かりにくい部分がありますが、年明けからは日本の大会は全て日本連盟が主催して行っていきます。ただ、もしアジア大会を日本でやる場合はアジア連盟が主催することになる

と思います。

——ASJJF主催の大会が減り、SJJJF主催大会が増え、何か変化は出てくるのでしょうか。

もともとエチソン先生がメインで指揮を取りやってきてくださったことなので、基本的にはこれまでと一緒に大きく変わることはないと思います。ただ、僕の方で今まで以上に参加しや

すさとか、出てよかったと思える大会にどんどんして、レベルも参加人数も高めて、それを誠実に繰り返すことで認知も広げていきたいです。今年の全日本にも700人参加してくれたので、そこをしっかりと積み上げていきたいと思えます。また若手が大会で賞金などを手にして柔術で生活していけるように、連盟側から手伝っていただけら一番嬉しいかなと思えます。

**——会長自身も選手として大会に出場される身ですが、どういった大会が参加しやすい、出てよかったと思える大会だとお考えですか。**

登録の関係もそうですし、あとは頻繁に大会を開くことで、やっぱり知らない大会には出にくいですから、そういう意味で知ってもらうことも大事だと思います。キッズの場合で言えば、中高生の子を対象に『柔術甲子園』という形で白帯も青帯も関係なく18歳未満で一番を決める大会をやってみたり、あとは落語家の人に来てもらいアナウンスをしてもらったり、出場者インタビューで全部の大会のキッズの子どもたちの負けてしまい泣いている場面だったりも収録して、そういう親御さんの思い出に残るように動画に残して配信をしたり、そういうことはちょっと考えてやっています。“出てよかったな”と実感してもらえるよう頑張ってる感じです。

**——アジア連盟のエチソン会長からはプロ柔術大会「ART」**

**の構想が聞かれましたが、これに関して村田会長はいかがでしょうか。**

SJJJFの全日本に出て活躍した選手がARTに選ばれて出る訳なので、楽しみな試合がたくさん組まれますし、注目が集まる、すごくいいイベントだと思います。**——今後の意気込み・目標をお願いします。**

大会はエチソン先生に力を借りて、いつも通り、それ以上にやっていくことを決めています。エチソン先生は柔術をやっているユーザーがさらにヘビーユーザーになってもらうよう、僕は柔術を知らない人たちに柔術を知ってもらうきっかけ作りをしっかり頑張って、そのダブルプッシュでやっていきたいです。僕も東京で新しい道場を出させて頂いて、今オープンして1ヵ月半ですが新規の白帯の人が48人ぐらいいます。そういうアクシ

ョンを今後もやっていきたいです。**——柔術の普及により尽力していくと。**

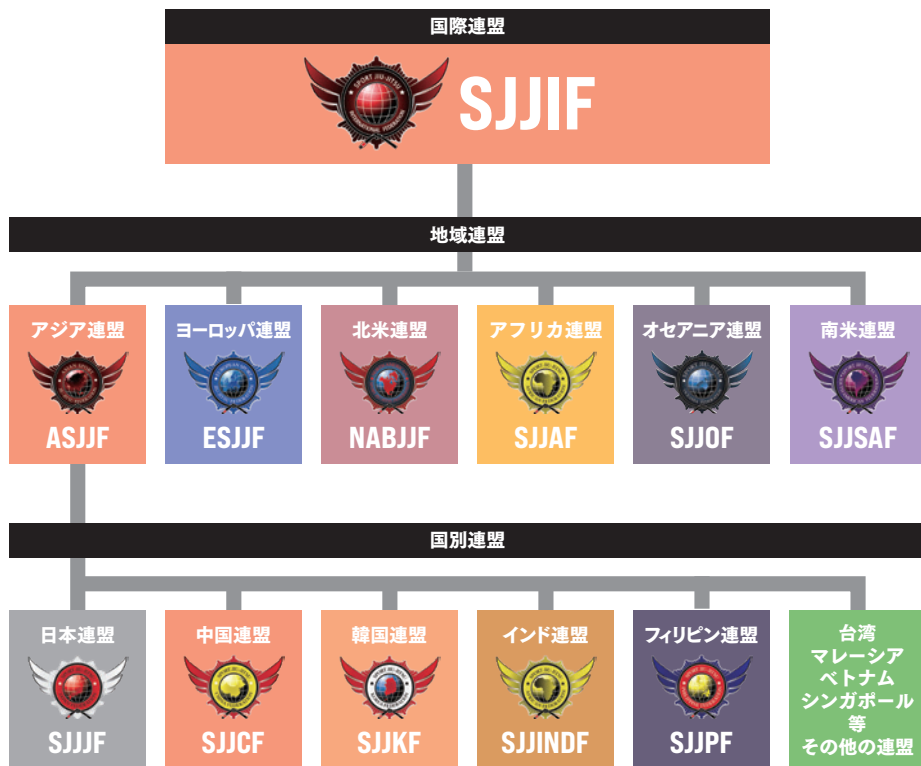
うちの道場は、経営者とカリスタを取って世の中のために何かしよう、新しいサービスを作ろうと頑張っている人たちの健康のために週1、2回体を動かすことで仕事の生産性を高めたり、リフレッシュして物の考え方を新しくしようというコンセプトがあって、その中の一つとして柔術があるんです。ですので柔術を知らない人が来てくれて、みなさん楽しんでくれてます。今後はYouTubeチャンネルを作ったり、柔術をやってる人たちでボランティア活動をしたり、柔道の人たちと交流をしたり、柔術を知らない人たちと触れ合う機会を考えていこうと思ってます。ユーザーをしっかりファンにしていってエチソン先生と、二人三脚でやっていきたいです。



# SJJIF ORGANIZATION CHART

SJJIFは“柔術をオリンピック競技に！”をスローガンに掲げて、世界各地で柔術の競技大会の開催や普及活動に取り組んでいます。

## SJJIF(スポーツ柔術国際連盟)の組織図



**ス** ポーツ柔術国際連盟は2013年にアメリカを拠点として設立され、柔術の普及とオリンピック種目への採用を目指しています。

これらを実現するため、SJJIFは各大陸に連盟を設けており、ASJJFは、アジア各国における啓蒙活動と柔術大会の運営、プロモーションを担っている

団体です。

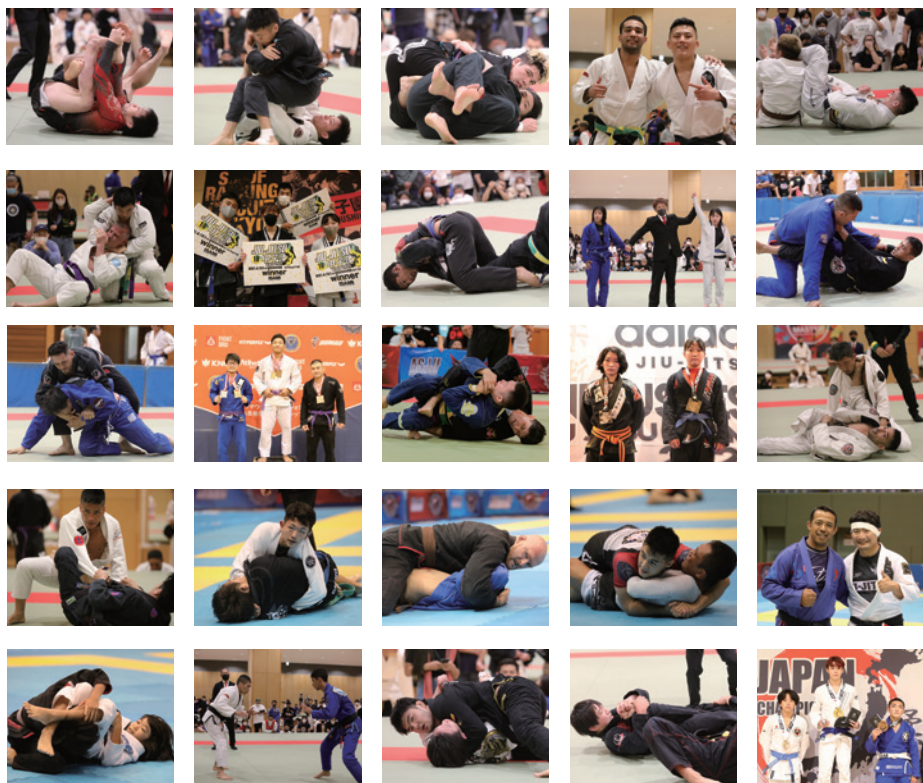
SJJJFは国別連盟にあたり、ASJJFの統括の下に日本での大会運営などを中心に活動を広げています。



ASJJF & SJJJF 大会レポート

# Report

新型コロナウイルスによるパンデミックは柔術界にも大きな影響がありましたが  
そんななか開催された大会ではいつも以上の熱戦が繰り広げられました。  
ここでは今年開催された8大会から注目の試合を厳選してご紹介します！



**TOKYO SPRING**  
ランキングサーキット東京  
柔術甲子園  
**DUMAU INTERNATIONAL**

**九州国際オープン**  
**TOKYO MASTER**  
**ASIAN OPEN**  
全日本選手権

# TOKYO SPRING 2021

DATE: 2021年4月4日(日)

VENUE: 墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

ASJJF 主催の春の祭典・トーキョースプリング。新年度となり新たな帯色で試合に挑むフレッシュな柔術家たちの渾身とした試合の数々は見どころ満載だ

ギ&ノーギで高本裕和が同じ極め技でタップを奪う。

高本のヒザ固めはさすがの切れ味。



NOGI M2 BLACK OPEN FINAL



**高本裕和**  
高本道場



**濱岸正幸**  
CARPE DIEM MITA

黒帯のノーギはこの試合のみの開催。高本が濱岸からヒザ固めを極め、一本勝ちで優勝。



GI M2 BLACK OPEN FINAL



**高本裕和**  
高本道場



**田端祐介**  
パラエストラ千葉

高本はこのワンマッチ決勝戦でもヒザ固めを極め、1:26 一本勝ちし、マスター2黒帯オープンクラスをギ&ノーギでWゴールド。



GI M1 BLACK OPEN FINAL



**高本裕和**  
高本道場



**クレイトン・マノエル**  
Impacto Japan BJJ

この試合はサドンデスで、クレイトンのタックルを払い腰で切り返してテクダウンのポイントを得た高本が勝利、3つめの金メダルを獲得。



GI M1 BLACK LIGHT FEATHER FINAL



**江崎 壽**  
ALMA FIGHT GYM BASE



**五味良太**  
X-TREME EBINA

好勝負となったこの試合は6-4で江崎が競り勝ってワンマッチ決勝戦を制した。



## GI A BROWN LIGHT FEATHER FINAL



神田隆憲

パラエストラ千葉



野村優真

PATO STUDIO

引き込んだ野村のハーフガードをヒザ十字で切り返し、わずか20秒で極めた神田が一本勝ちでライトフェザー級を制した。



アダルト茶帯フェザーとオープンクラスは山田大聖(OOTA DOJO)とスルギ・タカツ(Impacto Japan BJJ)のワンマッチ決勝戦2連戦。階級別は判定勝ち、オープンクラスは一本勝ちで山田がWゴールド獲得。



オープンクラス決勝戦はミドル優勝の高橋快人(X-TREME柔術アカデミー)を相手に7-0で勝利、Wゴールド獲得。豪快なタックルと俊敏なパスガードがダニエロの持ち味だ。



女子アダルト青帯フェザーの決勝戦、日向野知恵(トライフォース新宿) vs 大吉風花(ストライプ茨城)は日向野がRNCを極めて、1:56一本勝ちで優勝を決めた。



ジュニアティーン黄帯ミドルに出場の秋田美咲(アラバンカ)。高本哲至(高本柔術)を相手に男女マッチに挑み、2:28腕十字を極めての勝利。



女子アダルト青帯ライトフェザーは高崎栄(X-TREME EBINA)と高本千代(高本道場)のワンマッチ決勝戦で、試合は4-2で高崎が勝利。



女子ティーンオレンジ帯ライトのワンマッチ決勝戦の木村由菜(アラバンカ) vs 島崎恵未(トライフォース)の試合は木村がグロブズからの十字絞めで3:01一本勝ちを果たす。



女子マスター1紫帯フェザーとオープンでWゴールドの北西颯子(CARPE DIEM JIYU GAOKA)。どちらの試合も腕十字を極めて2つの金メダルに手にした。

## GI M2 BLACK FEATHER FINAL



高橋俊彦

パラエストラ吉祥寺



マルコス・ナカムラ

Impacto Japan BJJ

試合中に足がつってしまったというマルコスは本来の動きができず苦戦、4:50腕十字で一本負けを喫した。



ダニエロ・ハマザギ(CARPE DIEM MITA)はライトとオープンにエントリー。ライト決勝戦は小林潤矢(パラエストラ八王子)と対戦し、パスで先制もラベラガードに捕まり苦戦しスイープを許すも3-2で勝利して優勝。



# ランキングサーキット東京 2021

DATE:2021年4月18日(日)

VENUE:墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

SJJJF が新たに企画したランキングサーキットは大会の優勝・入賞にポイントを付与し、そのポイントによって各帯色ごとにランキングを制定しようというもの。熾烈なランキング争いが始まった。

**黒帯、茶帯、紫帯は CARPE DIEM が制圧。**

**黒帯はクローズアウトし、茶帯は紫帯はWゴールド。**



GI A BLACK FEATHER FINAL



石黒翔也

CARPE DIEM MITA

VS

ジェゴ・エンリケ

CARPE DIEM MITA

巴戦の決勝戦は工藤修久(禅道会小金井道場)に勝利した石黒とジェゴでクローズアウト。石黒が優勝、ジェゴが準優勝となった。



GI A BLACK LIGHT FEATHER FINAL



パウロ・ヤギヌマ

OVER LIMIT BJJ

VS

宮城貴志

THE パラエストラ沖縄

この階級はワンマッチ決勝戦で沖縄から遠征してきた宮城に膠着のベナルティが入っての4-3でパウロが勝利。



茶帯はライトとオープンライトともワンマッチ決勝戦でどちらもクレイグ・ハッチソン(CARPE DIEM)と鹿志村仁之介(IGLOO)の顔合わせとなり、その2試合ともクレイグ勝利でWゴールド。



紫帯のミディアムヘビー&オープンヘビーを制したのは藤田大(パラエストラ千葉)。柔道仕込みのパワフルな投げと極めがさく裂していた。

ダニエロ・ハマザキ(CARPE DIEM)は紫帯ライトのワンマッチ決勝戦で小林潤矢(パラエストラ八王子)を2-0で破り優勝。続くオープンライト決勝戦でも同じく小林と対戦し、2-1で辛勝もWゴールドに輝いた。



# 柔術甲子園

DATE:2021年4月18日(日)

VENUE:墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

高校生の選手を対象にした今大会は SJJJF と ISAMI のコラボ企画。帯色を問わず体重のみで区分けされた若さ溢れるトーナメントが激戦多数で好勝負続出。

**初大会は男子2階級に女子1階級の3カテゴリーを実施。**

**この中から将来のスター選手が誕生していこう。**



M -64kg FINAL


**高橋逸樹**  
CARPE DIEM

**氏原魁星**  
ブルテリア・ボンサイ

注目の決勝戦はサドデンスに突入。最後は魁星のフットロックが外掛けとなってしまい反則負け。高橋が反則勝ちで優勝となった。



男子 -64kg 入賞者

優 勝 高橋逸樹 (CARPE DIEM)  
準優勝 氏原魁星 (ブルテリア・ボンサイ)  
3 位 川頭昊士 (CARPE DIEM)



M -76kg FINAL


**馬場 匠**  
ヒロブラジリアン柔術アカデミー横浜

**伊集龍皇**  
パラエストラ小岩

3人巴戦で同じ顔合わせの決勝戦は馬場が8-0で勝利し、伊集から2連勝で優勝。ちなみに馬場はヒロBJJ代表の馬場弘樹氏の長男だ。



男子 -76kg 入賞者

優 勝 馬場匠 (ヒロブラジリアン柔術アカデミー横浜)  
準優勝 伊集龍皇 (パラエストラ小岩)  
3 位 出岡晏士 (CARPE DIEM AO YAMA)



F -54kg FINAL


**高本千代**  
高本道場

**須田萌里**  
SCORPION GYM

両者とも父親が黒帯という2世柔術家の高校生2年生対決。試合はサドデンスでテイクダウンを決めた千代が勝利して優勝した。



女子 -54kg 入賞者

優 勝 高本千代 (高本道場)  
準優勝 須田萌里 (SCORPION GYM)  
3 位 林星華 (AXIS一宮)

# DUMAU INTERNATIONAL 2021

DATE:2021年7月17日(土)、18日(日)

VENUE:湖西アメニティプラザ(静岡県・湖西市)

いまや数少なくなった“DUMAU”を冠した大会の中でも最も歴史があるのがこのドゥマウインターナショナルだ。日系ブラジリアンを中心に激アツな試合が行われている。

## ヨースキまさかの敗北もワクチン接種後の試合はさすがに無謀だったか。 マテウスはギ&ノーギで負けなしの大躍進



ノーギ・アダルト茶帯オープンクラスはマテウス・ヒロトミ(Impacto Japan BJJ)がフットロックを極めて一本勝ちで優勝。アダルト茶帯は階級別の試合はなくこのワンマッチ決勝戦のみ。



ヨースキ・ストー (Impacto Japan BJJ)は安定の強さでマスター2黒帯でWゴールド。階級はヘビーに上げてのエントリーも問題なく極めての勝利だった。



波乱が起こったのは大会2日目のマスター3黒帯オープンクラス決勝戦。ランジェル・ホドリグス(RRT)との対戦に挑んだヨースキだったがオーバertimeで敗れるアップセット。



まさかの敗戦だったが、ヨースキはワクチン接種後の試合だったと聞いて納得。副反応の中で試合をしたヨースキ、凄まじい執念だ。ヨースキに初勝利したランジェルは「奇跡だ」と笑顔を見た。



ノーギに引き続きぎありの試合でも好調だったマテウスはミディアムヘビー&オープンクラスでWゴールド。ノーギと合わせて3つの金メダルを獲得。



アダルト茶帯オープンクラス決勝戦はライト優勝の瀬谷俊彦(トラスト柔術アカデミー)とミディアムヘビー優勝のマテウスで激戦を展開。互いに極めを狙う好勝負でマテウス勝利もベストマッチ。



腕十字を得意とする山下健士(Jiu Jitsu Gym Trinity)は相変わらずのキレ味を見せて初戦を秒殺。決勝戦はMMAファイターの内山拓真(ボンスアイ)から19-0で完勝しアダルト紫ライトで優勝。



愛知から東京に拠点を移し、IGLOOに移籍して心機一転の田中大成がアダルト紫帯でWゴールド。ウルトラヘビーはワンマッチ決勝戦、オープンクラス決勝戦はライト優勝の山下から勝利した。



アダルト紫帯オープンクラス入賞者

優 勝 田中大成(IGLOO)  
準優勝 山下健士(Jiu-Jitsu GYM Trinity)  
3 位 ロバート・ヤマシタ(米海軍佐世保基地)



会場の湖西アメニティプラザ。静岡県湖西市にある新しい会場でASJJFはここで定期的に大会を開催している。



# 九州国際オープン2021

DATE:2021年8月22日(日)

VENUE:基山町総合体育館(佐賀県・基山市)

定期的に開催されているASJJFの九州大会は佐賀県基山市の全面バックアップを得て行われており、町おこしの一環としての意味合いもあり毎回盛り上がっている。

## マスターカテゴリーは日本人&日系ブラジリアンが入り乱れ、 バラエティに富んだ顔触れが揃って見どころ満載



DUMAU時代からの大会皆勤の生田堅固(トラスト柔術アカデミー鹿見島)はご当地選手の代表格。今大会ではマスター2黒帯スーパーヘビー&オープン、アダルトはオープンにのみにエントリーしそれぞれ準優勝。マスターで対戦した西本健二(メフォーゼ柔術アカデミー)とは戦い終わってノースайд。

マスター2黒帯スーパーヘビー&オープンでWゴールドのヨースキ・ストー (Impacto Japan BJJ)も九州大会常連の一人。試合だけでなくフレリーもこなし、大会に欠かせない人物になっている。



アダルト黒帯フェザーのワンマッチ決勝戦は井手史竜(CARPE DIEM)が川崎淳平(バラエストラなかわいデDOJO)から勝利して優勝。井手は九州を代表する選手として大きく成長している。



九州大会はかねてよりキッズの参加者も多く、大いに盛り上がっている。もともと柔道が盛んな土地柄で、その流れからか柔術を学ぶキッズも多いようだ。

## NEXUS FESTIVAL 2021

DATE:2021年8月29日(日) VENUE:大森ゴールドジム

MMA プロモーション NEXUS との合同イベントでギ&ノーギだけでなくアマMMA やキックも同時開催。さながらアマチュアの格闘技の祭典だ。



高本千代(高本道場)は柔術では女子ジュニアユース青帯フェザーのワンマッチ決勝戦で木村由菜(アラバンカ)に勝利。その他にアマキックにも出場し2戦1勝1分の戦績を残した。



今大会には有名スポーツブランドのアディダスがスポンサーに付き、団体優勝のチームに賞金が贈呈された。アダルトの優勝チームは OOTA DOJO で4万円、キッズは X-TREME EBINA で3万円を獲得。



# TOKYO MASTER

DATE:2021年9月4日(土)

VENUE:墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

SJJJF が新たに開催したマスター大会。世界的にマスター世代の活躍ぶりが目立っており、そういった需要に応じて行われたのが今大会だ。

**片足の柔術家がハンディキャップを感じさせず一本勝ちで優勝。**

**これは柔術の可能性を体現した快挙だ！**



マスター2茶帯フェザーのワンマッチ決勝戦を腕十字で一本勝ちしたマルコス・モリ(LUDUS BJJ JAPAN)。左足の大腿部から下が欠損している選手だが健常者と同じトーナメントに参戦し見事に優勝した。「ポイントは関係ない。最後に極めればいいんだから」とマルコス。その言葉通りにポイントで大量リードを許しながらも最後はしっかりと極めて一本勝ちはお見事。



マスター1黒帯ライトのワンマッチ決勝戦、パヴロ・ヤギヌマ(OVER LIMIT BJJ)と工藤修久(禅道会小金井道場)の試合はオーバertimeの末に工藤が膠着でDQ。



三角絞めから腕十字のコンビネーションで一本勝ちした平田正孝(トライデントジム)が優勝。マスター4紫帯ルースターのワンマッチ決勝戦を制した。



絞めを極めて女子マスター4青帯ライトフェザーのワンマッチ決勝戦を優勝した砂川久美子(上野御徒町ブラジリアン柔術部)。テイクダウン&マウントの安定ぶりは盤石。



女子マスター3青帯ルースターのワンマッチ決勝戦で3:35 キムラを極めて一本勝ちで優勝した田村由里子(トライフォース新宿)。パスガードのカウンターでキムラを極めた。



日系ブラジリアンのヴァグナー・タダ(INFIGHT JAPAN)がマスター2青帯フェザー&オープンライトを優勝しWゴールド。アグレッシブな試合ぶりで一本勝ちも多かった。



はるばる沖縄から参戦の玉城貴之(THEパラエストラ沖縄)はマスター3青帯フェザーで優勝。オープンライトはマスター2青帯にエントリーし3位入賞。

# ASIAN OPEN 2021

DATE:2021年10月2日(土)、3日(日)

VENUE:駒沢オリンピック公園体育館(東京都・世田谷区)

アジア各国で開催されてきた ASJJF のアジアオープン は6年ぶりに日本で開催され、ギ&ノーギ、キッズを一挙開催し、大きな注目を集めた。

## GI



峯岸零弥(パラエストラ小岩)は2試合連続の一本勝ちで茶帯ライトで優勝した。この久しぶりの優勝で師匠・ドクトル大内より大会後に黒帯を巻かれた峰岸。今後は黒帯での活躍も期待したい。



中学3年生の大野智輝(CARPE DIEM)はアダルト青帯ルースターに出場、3試合を勝ち抜いて優勝を果たした。大野はノーギでジュブナイル青帯フェザーでも優勝しており、ギ&ノーギで2つの金メダルを手にした。



パラエストラ岐阜で売り出し中の愛&さくらの吉永姉妹の姉・愛がアダルト青帯のフェザー&オープンクラスで優勝、Wゴールド達成の快挙。



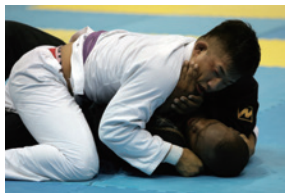
アダルト紫帯ルースターで優勝した福元大介(CARPE DIEM)。決勝戦ははるばる九州の熊本から遠征してきた鶴丸雅洋(TATORU)から勝利しての金メダルだ。



アダルト紫帯ライトのワンマッチ決勝戦を制した山下健士(Jiu Jitsu GYM Trinity)が表彰台で茶帯昇格。長かった紫帯をついに卒業。



アダルト紫帯ライトフェザーの決勝戦は木村謙太(トライフォース大阪)と澤井雅登(トライフォース池袋)のトライフォース・同門対決。試合は絞めを極めた木村が一本勝ちで優勝。



アダルト紫帯Wゴールドの田中大成(IGL OO)。スーパーヘビーは一人優勝でオープンクラスのみの試合となったが、トップでもボトムでもハーフガードで勝ち進んだ。



アダルト茶帯Wゴールドのクリスチャン・マテウス(Axis)。ウルトラヘビーのワンマッチ決勝戦、オープンクラスの3試合の全4試合のすべてを一本勝ちで極めまくった。

## マスターカテゴリーは日本人&日系ブラジリアンが入り乱れ、 バラエティに富んだ顔触れが揃って見どころ満載



今大会で唯一のマスター1黒帯の試合はライトフェザーのワンマッチ決勝戦。高橋俊彦(パラエストラ吉祥寺)が高岡尚裕(トライデントジム)からスイープを極め2-0で勝利して金メダル。



マスター2黒帯スーパーヘビー決勝戦はヨースキ・ストー (Impacto Japan BJJ)がリベンジ。ドゥマウインターで敗れたランジェル(RRT)にサイドからアームロックを極め、3:58一本勝ちで優勝を果たす。



女子マスター1紫帯ルースターは鎌田有理枝(フィジカルスペース)と向井奈津子(ホロイムア)が決勝戦で、鎌田が向井をオーバータイムでスイープして勝利。



向井奈津子(ホロイムア)と黒川彩乃(OVER LIMIT BJJ)の女子マスター1紫帯オープンクラス・ワンマッチ決勝戦は向井が黒川を三角絞めから腕を極め、3:07一本勝ちで優勝した。



山田悦弘(ホロイムア) vs 森下悠助(パラエストラ東京)のマスター3黒帯ライトフェザーのワンマッチ決勝戦は山田が森下をポジションングで圧倒し、13-0の大差の判定勝ち。



本戦で決着つかずで延長戦に突入のマスター3黒帯ウルトラヘビー決勝戦、中村祐次郎(RRT) vs ジャイルトン・クーニャ (カーストトヨタ)はオーバータイムで中村が勝利。



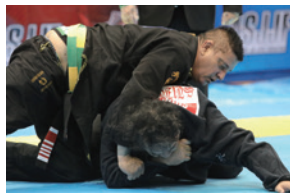
稲野岳(CUTE)がエドゥアルド・オリベイラ(99/1BJJ)を9-0で判定勝ちし、マスター4黒帯フェザーで優勝。ポジションングが良かった。



エジソン・カゴハラとアレックス・サントスのOver Limit BJJコンビが揃って勝ち進み、マスター4黒帯ライト決勝をクローズアウトしエジソンが優勝となった。



大会常連の高本裕和(高本道場)は今大会でも盤石の強さ。マスター3黒帯オープンクラスのワンマッチ決勝戦で中村祐次郎(RRT)に勝利し、ASJUF主催大会の連勝記録を更新中。



階級別ではまさかの敗戦のジャイルトン・クーニャ(カーストトヨタ)。無差別ではマスター4に出る決勝戦で新川武志(吹田柔術)から勝利して優勝、雪辱を晴らした。



いまや国内外で隆盛を極めているノーギ&グラップリング・シーン。

今大会でも例外ではなく大いに盛り上がる

NO-GI



唯一行われたノーギのキッズ部門のジュニアティーン黄色帯ミドルのワンマッチ決勝戦でエディ野澤(RJJ)から勝利した哲至(高本道場)。柔道仕込みのテイクダウンでポイントを得ての勝利だった。



ジュビナイル青帯フェザーで優勝した大野智輝(CARPE DIEM)はまだ中学生ながら年齢カテゴリーを挙げてのエントリー。1回戦をフットロック、決勝戦を9-2で勝利しての優勝だ。



アダルト紫帯ライトフェザーの3人巴戦を制したグレゴリー・タナカ(Impacto Japan BJJ)。決勝戦では橋本圭右(フィジカルスペース)からパスガードを奪い、3-0で勝利している。



アダルト紫帯オープンクラスはワンマッチ決勝戦で、試合は50/50の攻防からフットロックを掛け合っの足関節勝利に競り勝ったデヴィッド・ヌネス(INFIGHT JAPAN)が一本勝ちで優勝。



アダルト茶帯フェザーのワンマッチ決勝戦、山田大聖(OOTA DOJO) vs 村山大介(マスタージャパン)は村山がバックからRNCを極めて一本勝ちで制す。



アダルト茶帯オープンクラス決勝戦は昨年のSJJJF全日本王者のクリスチャン・マテウス(Axis)が山田大聖(OOTA DOJO)を対格差を活かしたパワーを見せてノーサウスからのRNCを極めて秒殺一本勝ち。



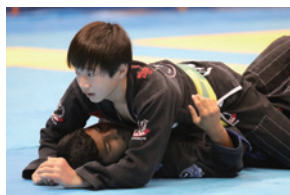


今大会でギ&ノーギを通して唯一行われたアダルト黒帯マッチだったアダルト黒帯ライトフェザーの井手智朗(X-TREME柔術アカデミー)と森下悠助(パラエストラ東京)の顔合わせ。試合は8-2で井手が勝利している。



マスター2黒帯のスーパーヘビー & オープンクラスの決勝戦をクローズアウトしたヨースキ・スト&エヴェルトン・アサオのImpacto Japan BJJコンビ。SH優勝者エヴェルトンでオープン優勝はヨースキとなった。

## KIDS



ティーン黄帯ミドルで優勝の高本柱輔(高本道場)は高本裕和の長男。ワンマッチ決勝戦をパス&マウントの7-4で勝利。



パラエストラ小岩のキッズの代表格である中池武寛(パラエストラ小岩)はティーンオレンジ帯フェザーの3人巴戦を制す。決勝戦は2-0の判定勝ち。



ティーン緑帯ミディアムヘビーのワンマッチ決勝戦でグスタボ・ナカハラ(カーロストヨタ)から腕十字で一本勝ちした坂本ハリ(アラバンカ)。成長期でどんどんカラダも大きくなっていている。



ジュニアティーン黄帯ミドルの3人巴戦の2試合を一本勝ちで極めて優勝の連仏羅太(X-TREME EBINA)。1回戦はアームロック。決勝戦は横三角で極めた。



着実に実績を積んでいる青木風夏(CARPE DIEM)はジュニアティーン黄帯フェザーで優勝。決勝はエンゾ・イマザト(カーロストヨタ)との激しい試合だったが、しっかりと競り勝った。



秋田美咲の弟・秋田将善(アラバンカ)もメキメキと頭角を現してきている。今大会ではプレティーン黄帯ミディアムヘビーのワンマッチ決勝戦で腕十字を極め一本勝ちで優勝。



いまキッズの中で最も勢いがあるのが伊従壮太(X-TREME EBINA)だ。1回戦はコムロック。決勝戦はキムラを極め、2試合連続の一本勝ちでジュニアティーンオレンジ帯ライト級優勝。



最近はキッズの女の子も増えてきており、加藤ひな(アンビシャス柔術アカデミー)は男子と同じトーナメントも入りながらプレティーン灰帯ライトフェザーで優勝を果たす。



女子キッズの中でも積極的に試合に出ている高橋新奈(Axis)はプレティーン黄帯ライトフェザーのワンマッチ決勝戦を男子と対戦もわずかに25秒で腕十字で一本勝ち。

# 第4回 全日本選手権

DATE: 2021年10月16日(土)、17日(日)

VENUE: 墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

今年で4回目の開催となった SJJJF の全日本選手権は2日間に渡って行われた。全日本の冠大会に相応しく全国から選手が集結し、アダルト・マスター・キッズを同時開催。

## 昨年に引き続き芝本幸司が参戦し、 新鋭のチアゴ・ウエノを退け、王者の貫禄を見せつける



国内外でその名を知られる軽量級のトップ選手、芝本幸司(トライフォース)が今大会で復帰戦。黒帯デビューのチアゴ・ウエノ(IGLOO)との初対決。

試合は2-2のタイスコアから試合終了直前にスイープし4-2に。最後はしっかりと抑え込んで勝利をモノにした。



芝本が新鋭・チアゴから盤石の勝利でSJJJF全日本を2連覇し、ベテラン健在を大きく印象付けた。



1回戦は山田秀之(トライフォース)から絞めで一本勝ち、決勝戦はパウロ・ヤギスマ(Over Limit BJJ)から大量ポイントを獲得しての勝利。どちらも圧勝だった。



アダルト黒帯ライトフェザー優勝の米倉大貴(IGLOO)。黒帯デビュー戦では初戦敗退も今大会では抜群のトップゲームで2試合を勝ち抜いての金メダル。

マスター3黒帯ライトのワンマッチ決勝戦に挑んだ中村大輔(PATO STUDIO)。田端佑介(パラエストラ千葉)をサイドからの絞めで瞬殺した。

2020年のIBJJFヨーロッパ優勝以来、約1年9か月振りの試合出場も、そのプランクをまったく感じさせない動きで圧倒的な強さは健在。これから本格復帰を期待したいところだ。



すでにマスター3の年齢になっている高本だが、マスターの試合が行われる日曜日はバンクラスのリフェリーの仕事があったためにアダルトに出たとのこと。アダルトでも充分に通用する実力は流石だ。



スケジュールの都合でマスターの試合に出られずアダルト黒帯オープンクラスにのみ出場した高本裕和(高本道場)。得意技のヒザ固めを極め、パウ・ヤギヌマ(Over Limit BJJ)とのワンマッチ決勝戦を制した。



マスター3黒帯ライトフェザーのワンマッチ決勝戦は堀川雅弘(CARPE DIEM)が森下悠助(パラエストラ東京)から勝利して優勝。森下はアジアンも全日本も出場したが勝ち星なしでがっかり。

## パラ柔術の試合も注目です！



ASJJFとSJJJFはパラ柔術にも力を入れており、定期的に試合が行われているが、今大会では選手が一人しかエントリーせず不戦勝に。阿部武蔵(NRCDねわわ倶楽部)がアダルト青&紫帯ライトヘビーで一人優勝で勝ち名乗り。



茶帯フェザー優勝の鈴木は昨年に続き全日本2連覇達成

紫帯ライトフェザー優勝の高杉は全試合一本勝ち



A BROWN LIGHT FEATHER FINAL

Win **近藤卓弥** vs **折澤欣之**  
 バルボザ X-TREME 柔術アカデミー

今大会で茶帯デビュー戦の近藤だったが、しっかりと優勝し結果を残した。決勝戦は4:25三角絞めで極めた。



A BROWN LIGHT FEATHER FINAL

Win **鈴木和宏** vs **山田大聖**  
 トライフォース OOTA DOJO

昨年の同大会は紫帯で優勝している鈴木が今年も茶帯で出場し、7:39腕十字で一本勝ちして2年連続優勝で連覇。



A BROWN OPEN LIGHT FINAL

Win **山田大聖** vs **近藤卓弥**  
 OOTA DOJO バルボザ

本戦で決着つかずでオーバータイムのサドンデスに突入した接戦をスリープで制した山田が優勝。



A PURPLE FEATHER FINAL

Win **田中智也** vs **黒谷善行**  
 FIT EVOBJJ

この階級はワンマッチ決勝戦で、北海道から参戦の田中が愛知から参戦してきた黒谷を2:00腕十字で一本勝ちして金メダル獲得。



本来はルースターの高杉魁(ALMA FIGHT GYM HOMIES)はアダルト紫帯ライトフェザーに出場し、全試合一本勝ちで優勝。極めの強さが突出していた。



高杉はオープンライトでも3位入賞の快挙。3位決定戦は渾身の力を込めた三角絞めで極め、銅メダル獲得。軽量級の選手でも無差別で戦えるのは確かなテクニックがあってこそだ。



ライト & オープンライトとも同じ顔合わせの決勝戦で、2試合とも村瀬一晃(X-TREME 柔術アカデミー)が田島直樹(OOTA DOJO)から勝利してアダルト紫帯Wゴールド達成。





今大会の2週間前に行われたASJJFアジアンでも女子青帯Wゴールドだった吉永愛(パラエストラ岐阜)は今大会でもWゴールド。まだ中学生ながらアダルトで勝利するのは驚異的。



ASJJFもSJJJFもキッズの色帯はアダルトカテゴリーであっても白帯で試合に出られないため青帯でのエントリーになっているが、それでもこうやって優勝するのは特筆モノだろう。



アダルト青帯のライトフェザー(優勝&オープンライト準優勝)の石井晴(トライフォース)。若干二十歳の伸び盛りの選手で柔道ベースの強靱なフィジカルと思い切りの良さが持ち味だ。

## KIDS



ティーンオレンジ帯フェザーで優勝した中池武寛(パラエストラ小岩)はASJJFアジアンとSJJJF全日本で2大会連続優勝で大会後に緑帯に昇格。



キッズ大会常連の伊従壮太(X-TREME EBINA)は今大会はジュニアティーン緑帯ライトで優勝。得意とするループチョークが炸裂し2試合連続の一本勝ち。



黒帯で活躍中の高本裕和の長男・桂輔(高本道場)はティーン黄帯ライトのワンマッチ決勝戦で腕十字を極めて5:00 一本勝ちで優勝を決めた。



ASJJFアジアンでは敗れた青木鳳凰(CARPE DIEM)から勝利してジュニアティーン黄帯フェザーで優勝のエンジ・イマザト(カーロストヨク)。この両者は12/26に開催のプロ柔術「ART」で決着戦を行う。



吉永姉妹の姉・愛が注目されるが、妹のさくら(パラエストラ岐阜)も着実に実績を残している。今大会ではプレティーン黄帯ミドルで2試合連続で腕十字による一本勝ちで優勝。



ASJJFアジアン&SJJJF全日本で優勝の高橋新奈(Axis)は過去に幾度となく対戦している吉村千葉(X-TREME EBINA)からバスターガードを決め5-0で勝利して金メダル。

# 柔術甲子園 全日本大会

DATE:2021年10月16日(土)

VENUE:墨田区総合体育館(東京都・墨田区)

春に初開催された柔術甲子園、2回目の大会は秋に開催。高橋逸樹&馬場匠が2大会連続優勝を果たし、頭1つ抜けた実力を知らしめている。



高橋逸樹(CARPE DIEM)は春の甲子園に続き、今大会でも優勝。軽量級屈指のテクニシャンとして今後も活躍していくのは間違いないだろう。



-60kg 入賞者

優勝 高橋逸樹(CARPE DIEM)  
準優勝 正田聖龍(ストライプレ・オハナ)  
3位 島村和矢(X-TREME EBINA)



弟・聖龍は-60kgで準優勝となったが、兄の正田皇輝(ストライプレオハナ)は-66kgで優勝。兄弟揃って柔術甲子園の表彰台に立った。決勝戦はアームロックで一本勝ち。



60-66kg 入賞者

優勝 正田皇輝(ストライプレオハナ)  
準優勝 奥村歩生(パラエストラTB)  
3位 永尾滯(CARPE DIEM)



最重量階級の81-90kgはワンマッチ決勝戦。馬場匠(ヒロブラジリアン柔術アカデミー横浜)が嶺岸翔太(パラエストラTB)からバックマウントの4ポイントを得て勝利、優勝を果たす。



81-90kg 入賞者

優勝 馬場匠(ヒロブラジリアン柔術アカデミー横浜)  
準優勝 嶺岸翔太(パラエストラTB)

## PARA JIU JITSU



全てのパラ柔術家を応援し  
活躍の場を設けています

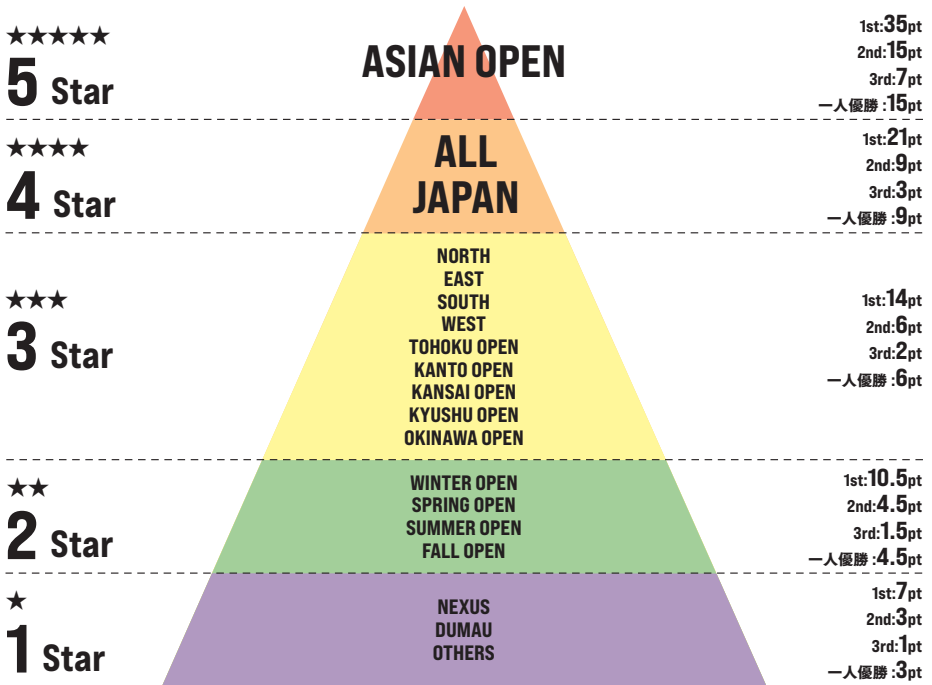
ASJJF、SJJJFはSJJIFの精神に則って、日本国内で定期的にパラ柔術の大会を開催している数少ない団体です。また、今後は大会開催だけでなく、別の形でもパラ柔術家を支援することも考えております。



# JAPAN RANKING 2022

ASJJF ではポイント制による年間ランキングを設けており、成績優秀者には表彰や翌年度の大会の出場費免除などの特典が与えられます。

## 大会のグレードと獲得ポイント数



**A** SJJFならびにSJJJFが主催、または提携する大会にはランキングポイントが定められており、入賞者には大会の格付けに応じたポイントが与えられます(上図参照)。ポイントは一年を通じ、獲得するとともに積み重ねられ、ポイント数

によるランキングが制定されます。ランキングは各カテゴリーで設けられ(帯別、性別、年齢別)、成績優秀者<sup>\*1</sup>には表彰、さらに各カテゴリーのランキング1位の選手には、2023年に日本国内で開催されるASJJF、SJJJF主催大会への参加費用

が免除される特典<sup>\*2</sup>もありますので、皆様には奮って大会へご参加いただきたいと思います。

なお、2022年度のランキングは2022年1月以降開催される大会から対象となりますので、お間違えのないよう詳細はASJJFのHPでご確認ください。

\*1: 各カテゴリーには最低獲得ポイントが定められており、これを超えた選手のみの適用となります。

\*2: 150ポイント以上を獲得したランキング1位の選手が対象。

ASJJF が手がける新しいプロ柔術イベント開催決定!

# ART

## ASJJF ROLLING TOUR

ASJJF が初開催する「ART」はいま流行りの配信はもちろん、有観客でも行うプロ柔術イベント。ASJJF と SJJJF の主催大会で活躍した選手たちの新たな活躍の場として今後定期開催されていく。

メインイベントの石黒翔也 vs 米倉大貴は  
好勝負必至のビッグカードだ!

石黒翔也

米倉大貴

ART  
ASJJF ROLLING TOUR  
1  
12.26 SUN 2021

ADULT BLACK  
FEATHER

SHOYA ISHIGURO VS DAIKI YONEKURA

CARPE DIEM IGLOO

黒帯昇格後無敗の石黒翔也 (CARPE DIEM) と米倉大貴 (IGLOO) の対戦が記念すべき ART 旗揚げ戦のメインイベントとして決定。この顔合わせは 2021 年を締めくくるにふさわしい一戦となるだろう。

ART  
ASJJF ROLLING TOUR  
1  
出場決定選手

日本を代表するトップ選手たちが  
続々とラインナップ。

### YOSUKI SUTO

Impacto Japan BJJ

ヨースキ・ストー

国内のみならず海外でもその名が轟いているヨースキ・ストー (Impacto Japan BJJ) も ART に参加決定。ASJJF アジアン王者であるだけでなく過去には SJJJF ワールド 4 冠の猛者。



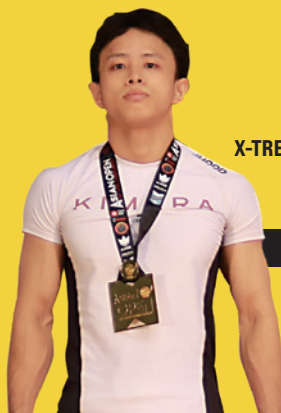


# HIROKAZU TAKAMOTO

Takamoto DOJO

## 高本裕和

2020年 & 2021年とマスター黒帯で無敗を誇る高本道場代表の高本裕和。四十路ながらアダルトでも結果を残す無双ぶりは圧巻の一言。立ってよし、寝てよしのベテラン柔術家。



# TOMORO IDE

X-TREME JIU JITSU ACADEMY

## 井手智朗

ARTはギとノーギが混在するプロイベントで、ASJJFアジアンのノーギ王者(井手智朗(X-TREME柔術アカデミー))も出場が決まっているが、ギで出るかノーギで出るか、どちらでも戦えるのが強みだ。



# SOTA IYORI

X-TREME EBINA

## 伊従壮太

いまキッズの中で最も戦績を残しているのが伊従壮太(X-TREME EBINA)だ。得意とするループチョークのキレは絶品で極めの強さも突出している。ARTでは誰と戦うかも注目したい。



# KAI TAKASUGI

ALMA FIGHT GYM HOMIES

## 高杉 魁

現役大学生の高杉魁(ALMA FIGHT GYM HOMIES)はSJJJF全日本で全試合一本勝ちで優勝した若き新鋭。さらにルースターの体躯ながら無差別でも入賞するテクニシャンぶりは特筆モノ。



# PAULO YAGINUMA

Over Limit BJJ

## パウロ・ヤギヌマ

北海道・札幌のOver Limit BJJの黒帯、パウロ・ヤギヌマは大会運営に携わりながら試合にも出場しており、そのため試合経験が豊富。年齢カテゴリー問わずに優勝 & 入賞多数の試合巧者。

# ART

## ASJJF ROLLING TOUR

### 1

日時:2021年12月26日(日)

場所:GENスポーツパレス  
東京都新宿区百人町  
2-23-25

## ASJJF JAPAN Upcoming Events

ASJJF、SJJJF では今後も多くのイベントを予定しております。  
詳しくは ASJJF の HP をご参照ください。



### TOKYO WINTER JIU JITSU CHAMPIONSHIP 2021

VENUE

GEN スポーツパレス  
東京都新宿区百人町2-23-25

DATE

2021年12月26日(日)



### ART 1

VENUE

GEN スポーツパレス  
東京都新宿区百人町2-23-25

DATE

2021年12月26日(日)



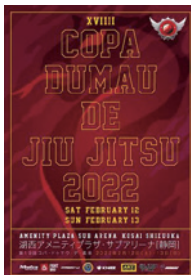
### SAPORRO WINTER

VENUE

北ガスアリーナ札幌46 柔道場  
北海道札幌市中央区北4条東6丁目

DATE

2022年2月6日(日)



### XVIII COPA DUMAU DE JIU JITSU.

VENUE

湖西アメニティプラザ  
サブアリーナ  
静岡県湖西市吉美3294-48

DATE

2022年2月12日(土)  
2022年2月13日(日)



### WEST JAPAN JIU JITSU CHAMPIONSHIP

VENUE

吹田市立武道館  
大阪府吹田市山田北2-1

DATE

2021年3月21日(土)



### TOKYO SPRING JIU JITSU CHAMPIONSHIP 2022

VENUE

未定

DATE

2022年3月27日(日)



### ART 2

VENUE

未定

DATE

2022年3月27日(日)

### ASJJF の HP はこちら



[www.asjff.org](http://www.asjff.org)



# 株式会社 OKUI CORPORATION

奥居コーポレーション

365-0022 Saitamaken Konosu Shi Goji 432-1  
埼玉県鴻巣市郷地432-1



## *Our Company*

We originally established driving school business (Okui Driving School) for foreigners in Kanto area and Main office in Saitama. We then eventually started our used car selling business (Okui Auto Dealer) and Car Insurance (Aioi Nissei Dowo Insurance). Earlier 2021, the Company has successfully obtained Real Estate License to sell Properties in Japan for all Nations.

## DRIVING LESSON

Get your Japanese driver's license with us! We have international instructors that provide driving lessons in Japanese/English/Tagalog/Hindi/Nepal. We offer Various course plans that starts from ¥100,000 for 30hours driving lesson.



CAR AUTO DEALER



## CAR DEALER

We are offering a vast selection of used cars that suits everyone's need and wants when it comes to automobiles. Clients may choose their payment terms (Cash or Loan).

## CAR INSURANCE

Clients will feel more secured having their life and car insured before checking out their purchased vehicles with us. This will also gives a better chance especially for foreigners who are finding it difficult when it comes Japanese language to have a better understanding on the insurance plans that they are about to avail.



## REAL ESTATE

We are accredited Real estate company that provide assistance for individuals who wish to purchase their own properties in Japan, not only for Japanese nationals but even foreign residents with permanent and long term visa as well.

**For more details, Call us at: 070-5373-9339 | 070-6948-9339**



# JIU JITSU TODAY

【発行】



Asian Sport Jiu-jitsu Federation